



Title	記事の募集について 大阪大学大型計算機センター ニュース 第110号 (Vol.28 No.3)
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1998, 110, p. 42-43
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66310
rights	
Note	

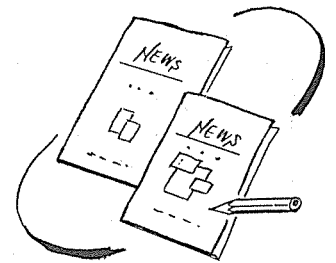
The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

記事の募集について

φ 本センターでは、5月・8月・11月・2月にセン φ
φ ターニュースを発行しています。このセンターニュ φ
φ ースに掲載する次の内容の記事を募集しています。 φ



1. 随筆
2. 計算機を利用して行った研究・開発の紹介
3. プログラムの実例と解説
4. その他、センターニュースに掲載するにふさわしいもの

投稿いただいた方には、ご希望によりニュースを50部お渡しします。どしどしご投稿ください。

なお、このセンターニュースは学術情報センターがサービスを行っている「学術雑誌目次速報データベース」に収録されます。

(教育広報委員会)

記事(2. 計算機を利用して行った研究・開発の紹介、
3. プログラムの実例と解説)に対しては、掲載された
場合、本センター計算機利用に係る(他センターの利用
は不可)経費として、1件につき5万円負担させていた
できます。

(大型計算機センター)

投稿上の注意

- ・原稿は原則としてワープロ(一太郎・word・Tex 等)の出力結果にしてください。
- ・ワープロによる場合、書式はA4横書きです。

書 式 設 定 例			
1行の文字数	44字(全角)	1頁行数	38行
上端マージン	25mm	下端マージン	20mm
左端マージン	20mm	右端のマージン	20mm

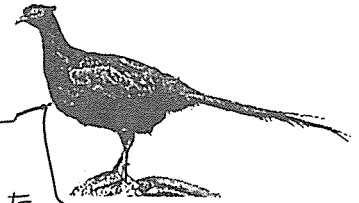
- ・写真、図、表はできるだけオリジナルを添付し、挿入位置を明示してください。
- ・プログラム例を載せられる場合は、端末からの出力紙やラインプリンターに出力したものを付けてください。
- ・フロッピー、電子メールで原稿を提出される場合は共同利用掛にお問い合わせください。
- ・原稿は原則として返却しません。
- ・校正は原則として初校のみ著者をお願いします。ワープロ原稿の場合は校正はありません。校正時の訂正、加筆は原則として認めませんのでご了承ください。
- ・発行月が5月、8月、11月、2月ですので、投稿締切日は4月初旬、7月初旬、10月初旬、1月初旬です。

問い合わせ先

kiji@center.osaka-u.ac.jp

または、共同利用掛(電話 06-879-8808)

[平成11年1月1日から 06-6879-8808 になります。]



- ・今月号の「特集・大口ユーザ」の記事はいかがですか。
レーザー研のほか、利用額の多い方からのご寄稿をお願いしました。
執筆いただきました方には、ご多忙の中、たいへんご無理をお願い
いたしました。ありがとうございました。
ご利用の皆さん方、ぜひご参考にしてください。
- ・久しぶりに「記事」をいただきました。伊海さん（奈良女子大）の
「**SPSS での成功と失敗の実例**」をご紹介します。
この機会に、ご利用の皆さん方からの成功例や
失敗例も大いにお寄せください。
- ・**スーパーコンピュータ SX-4 の利用報告**をいただき、5月号
掲載の追加報告として掲載しました。
- ・「**衝撃解析とその可視化に関するシンポジウム**」が9/18に
行われました。今号では、表紙絵とその説明のみですが、次号で
この内容を掲載する予定です。